

記者発表（資料配布） 本紙のみ			
月／日（曜日）	担当部課名	電話番号	発表者名 （担当者名）
平成 29 年 3 月 7 日（火） 午前 11 時 00 分	企画防災課 まちづくり企画室	0790-82-0664	課長 久保正彦 （室長補佐 江見秀樹）

## 件名：「佐用まなび舎農園」完成披露式及び記者会見の開催について

兵庫県佐用郡佐用町（町長：庵逄典章）と IDEC 株式会社（大阪市・社長：船木俊之）が出資する「佐用・IDEC 有限責任事業組合」は、旧三土中学校の跡地を活用し、プレミアムトマトの生産やトマトジュースへの加工を行う、次世代農業モデルプラント「佐用まなび舎農園」を建設いたしました。この度、次のとおり完成披露式（記者会見）を開催しますので、ご参加ください。

### 記

#### 1. 事業の概要

佐用町と IDEC 株式会社（東証 1 部上場：制御機器メーカー）が出資して、官民共同で設立した佐用・IDEC 有限責任事業組合が取り組む、次世代農業モデルプラントの完成披露式及び記者会見を行います。

学校跡地などの活用を図っている佐用町と、各種制御技術のノウハウを活かしたトータルソリューションパートナーとして「儲かる農業」の実践を目指す IDEC 株式会社、佐用町の地域産業振興や人口減少の緩和・雇用の場の確保・しごとの創出等を目的に、新たに農業事業に共同で取り組みます。

最適な栽培環境を自動で制御する技術を採用・導入することで、生産作物に影響を与える温度や湿度・水・光・土などの様々な環境要素を可能な限り高精度にコントロールしていき、安定生産を実現するとともに「おいしさ」や鮮度・安全性にもこだわり、プレミアムトマト「夢茜」及びトマトジュースを生産します。また、建設資金には地域の金融機関から融資を受けるとともに、ハウス北棟は研修・栽培実験棟として位置付け、県立佐用高等学校農業科学科との連携を行うなど、産・官・学・金の連携事業となっています。

※施設面積 6,831 m<sup>2</sup>（北棟 2,095 m<sup>2</sup>、南棟 4,277 m<sup>2</sup>、集出荷棟 360 m<sup>2</sup>、トマトジュース加工室 99 m<sup>2</sup>）

#### 2. 開催日時・場所等

日 時：平成 29 年 3 月 23 日（木）午後 2 時から午後 3 時 15 分

場 所：兵庫県佐用郡佐用町中三河 485 番地（旧三土中学校跡地）

出席者：兵庫県佐用郡佐用町長：庵逄典章、IDEC 株式会社代表取締役会長兼社長：船木俊之、ほか

#### 3. 当日の次第（予定）

- 開会・ご挨拶
- 参列者ご紹介・ご祝辞
- 事業概要の説明・トマトジュースで乾杯 など
- 施設見学
- 記者会見

※なお、大阪機械記者クラブ加盟のみなさまには、別途、既に IDEC 株式会社からご案内がされていますこと申し添えます（大阪機械記者クラブ発着の送迎車を準備しています）。詳細は IDEC 株式会社広報グループの元山（電話 06-6398-2505）までお問い合わせください。